

1 男鹿市のコミュニティ・スクールが目指すもの

- ・ 地域と共にある学校づくり
- ・ 学校教育目標の具現

男鹿市学校教育の基本方針・学校教育の重点目標と努力事項の具現

子どもを中心に据えた学校と地域との連携による「地域と共にある学校」づくり

○目指す学校運営（学校のマネジメント）

◇学校と地域の目標の共有

- ・ 学校の教育目標の共有
- ・ 子どもを取り巻く地域の課題の共有

◇地域住民が学校運営に参画（子どもと中心に据えた協働）

- ・ 学校運営方針や教育計画への地域の意見
- ・ 学校の教育活動を支えるための支援
- ・ 学校評価（学校の自己評価についての学校関係者評価）

◇学校運営協議会委員による熟議（学校のビジョン、課題等の徹底討議）

- ・ 地域住民の学校運営参画
- ・ 地域力を活かした学校支援

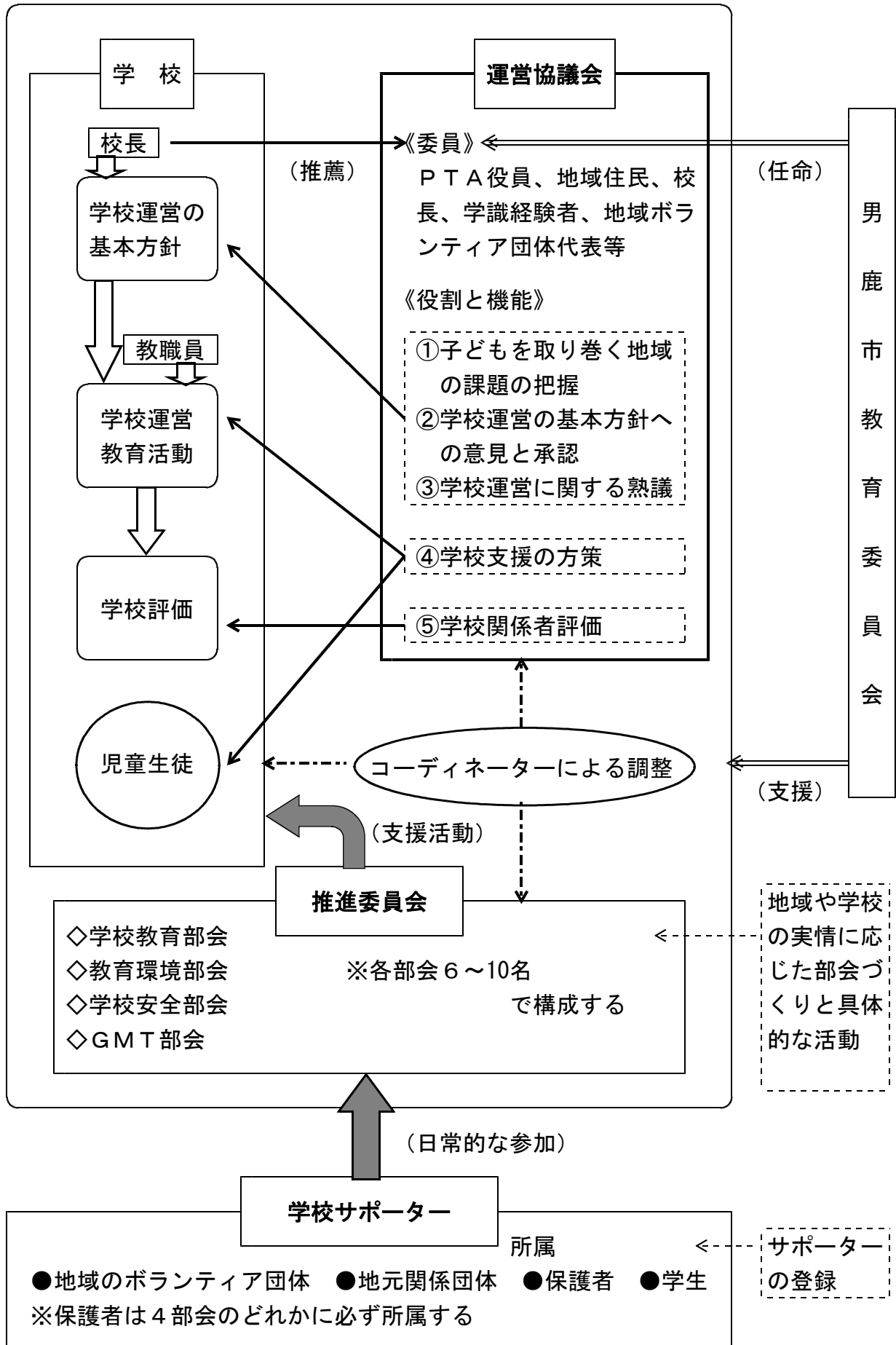
○期待する成果

- （学校）・ 保護者や地域住民の力を学校運営に活かした質の高い教育の実現
- ・ 学習意欲や学力の向上
- ・ 児童生徒の問題行動の減少
- （地域）・ 地域や家庭の教育力の向上
- ・ 学校を核とした地域ネットワークの形成による地域活力の向上

学校と地域の人々（保護者・地域住民）が目標を共有し、一体となって地域の子どもたちを育てていくことは、子どもの豊かな育ちを確保するとともに、そこに関わる大人たちの成長も促し、ひいては地域の絆を強め、地域づくりの担い手を育てていくことにもつながっていく。

こうした地域と共にある学校づくりを進めていくために、学校のマネジメント、協働、熟議が強く求められる。

2 船越小CS（コミュニティ・スクール）の概念図




### 3 学校運営協議会、支援推進委員会、学校サポーター構想図

〈推進委員会〉

〈学校サポーター〉

<b>学校運営協議会</b>  <b>学校評価</b> ・学校評議委員会の実施 ・学校評価項目の作成と実施公表	<b>学校教育</b>	・学習支援～各教科等のゲストティーチャーを派遣  例) ・読み聞かせ・授業支援・採点業務	
	<b>教育環境</b>	・環境美化～教室及び校内外の環境整備 ・グリーン～校内外の緑化、栽培等  例) ・校内清掃・壁のペンキ塗り・校地の草取り ・グラウンド整備・エコ活動	
	<b>GMT (ジモト) 教育</b>	・地域教育～地域の伝統文化、スポーツ、文化活動との連携 ・家庭教育～保護者等の触れ合いの場の設定  例) ・昔語り・人材の紹介・トウニン行事の指導 ・地区クリーンアップ	
	<b>安全安心教育</b>	・見守り隊～登下校の交通安全 ・学校安全～地域防災、防犯対策  例) ・見守り隊手伝い・登校班指導・避難訓練計画立案	

### 4 船越小CS導入までの日程 (案)

周知 ・ 計画立案 実践	4月～・PTA総会にてCS説明 5月～・運営協議委員の選定・任命 6月～・保護者、地域住民への周知 (校報他) □第一回学校運営協議会 8月～・学校サポーター募集パンフ作成、配布 □第二回学校運営協議会 9月～○第一回推進委員会 (4部会は今後必要に応じて部会を開催) 11月～・保護者や地域住民への周知② (校報・PTA等) 1月～□第二回学校運営協議会
	4月～完全実施

5 学校運営協議会、支援推進委員会、学校サポーター 名簿

【学校運営協理議事会】

◎二田良英 ・ 下間俊悦 ・ 秋山協子 ・ 大嶋忠夫 ・ 大嶋久美子 ・ 佐藤ミチヨ  
 ・ 伊藤智弘 ・ 鎌田健（P会長） ・ 鎌田 悟（校長） ・ 米屋孝明（教頭）

【推進委員会】

学校教育	教育環境	GMT教育	安全安心教育

【学校サポーター】

学校教育	教育環境	GMT教育	安全安心教育